国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

高松サンポート記者クラブ／高知県政記者クラブ

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和６年９月３０日
四国地方整備局
高知県

『仁淀川水系河川整備計画』を変更

～【四国初】気候変動の影響を踏まえた河川整備計画への変更～

国土交通省四国地方整備局と高知県では、気候変動の影響により全国各地で水災害が激甚化、頻発化していることから、「仁淀川水系河川整備計画」を変更するため手続きを進めておりましたが、関係機関との協議が完了したため、令和６年９月３０日に『仁淀川水系河川整備計画』を変更しました。

気候変動の影響を踏まえた河川整備計画の変更は、仁淀川水系が四国で初めてとなります。

今後は、この『仁淀川水系河川整備計画【変更】』に基づき、引き続きあらゆる関係者と協働して流域治水対策を推進し、安全に安心して暮らせる地域の実現を目指します。

なお、『仁淀川水系河川整備計画【変更】』は、高知河川国道事務所ウェブサイトで公表しています。

【高知河川国道事務所ウェブサイト】
https://www.skr.mlit.go.jp/kochi/niyodoseibikeikaku/index.html

本施策は、四国圏広域地方計画【No. １　南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

【問い合わせ先（◎主な問い合わせ先）】

◆総合的な問い合わせ
国土交通省　四国地方整備局　　電話：087-811-8317
◎河川部　河川計画課　建設専門官　　松田（まつだ）　康裕（やすひろ）

◆河川整備計画の変更に関する問い合わせ
◇国管理区間に関すること
国土交通省　四国地方整備局　　電話：088-833-0111
高知河川国道事務所　　Mail：skr-kouchi60@mlit.go.jp
副所長　　壬生（みぶ）　恵庫（けいご）（内線204）
◎調査課長　　中村（なかむら）　伸輔（しんすけ）（内線351）

◇県管理区間に関すること
高知県土木部河川課　　電話：088-823-9838
課長補佐　　福留（ふくどめ）　章洋（あきひろ）
◎チーフ（計画担当）　　坂本（さかもと）　裕之（ひろゆき）

気候変動を踏まえた仁淀川水系河川整備計画の変更について

流域治水プロジェクト
【R3.3策定】

気候変動を踏まえた見直し

流域治水プロジェクト2.0
【R5.8策定】

仁淀川水系河川整備計画
【H25策定、H28変更】

河川整備計画の点検

・河川整備の進捗状況

河川整備計画の見直し①

・浸水被害の防止または軽減

河川整備計画の見直し②

・水質、環境等
・現地視察

R6.5.16公表

仁淀川水系河川整備計画【変更原案】

R6.8.1公表

仁淀川水系河川整備計画【変更案】
事業再評価

R6.9.30変更

仁淀川水系河川整備計画【変更】

関係住民

・パブリックコメント
R6.5.16～R6.6.14
・仁淀川流域住民の意見を聴く会
R6.5.25、R6.6.2

意見

高知県知事
（関係市町村長）
関係省庁

R6.8.1
意見聴取
回答

仁淀川流域学識者会議

審議

第16回　学識者会議
【R5.3.14】

審議

第17回　学識者会議
【R5.9.8】

審議

第18回　学識者会議
【R5.11.30】

審議

第19回　学識者会議
【R6.5.21】

審議

第20回　学識者会議
【R6.7.24】

仁淀川ニュースレター Vol 7

仁淀川水系河川整備計画に関する様々な情報をお伝えします

令和６年９月３０日発行

「仁淀川水系河川整備計画」を変更しました

仁淀川水系では、概ね30年間の河川整備等の内容を記載した『仁淀川水系河川整備計画』を平成25年12月に策定、平成28年12月に変更し、河川整備を進めてきました。

今般、気候変動の影響により全国各地で水災害が激甚化、頻発化していることから、『仁淀川水系河川整備計画』を気候変動の影響を踏まえたものに変更しました。

今後は、この『仁淀川水系河川整備計画【変更】』に基づき、引き続きあらゆる関係者と協働して流域治水対策を推進し、安全に安心して暮らせる地域の実現を目指します。

仁淀川水系河川整備計画【変更】のポイント

仁淀川水系河川整備計画の基本理念に基づき、主に以下の内容を変更しました。

1. 気候変動の影響を踏まえ、河川整備計画の目標を変更
2. 洪水を安全に流下させるための対策を実施
3. 施設の能力を上回る洪水等を想定した対策を実施
4. 流域のあらゆる関係者の協働による流域治水を推進
5. 仁淀川らしい豊かな河川環境の保全・創出を図り、治水と環境の両立を目指す

仁淀川水系河川整備計画の基本理念

清流・安全・親しみやすい川づくり

- 安全で安心な暮らしを守る川づくり
- 豊かな水量と高い透明度を有する清流仁淀川の保全
- 豊かな自然とふれあうことができる川づくり

「仁淀川水系河川整備計画」の変更に対する、様々なご意見をお聴きしました

「仁淀川水系河川整備計画」の変更にあたり、仁淀川流域学識者会議、仁淀川流域住民の意見を聴く会、パブリックコメントを実施し、様々な方々からご意見をいただきました。

第19回仁淀川流域学識者会議
令和6年5月21日

第20回仁淀川流域学識者会議
令和6年7月24日

仁淀川流域住民の意見を聴く会
（土佐市会場） 令和6年5月25日

仁淀川流域住民の意見を聴く会
（越知町会場） 令和6年5月25日

仁淀川流域住民の意見を聴く会
（いの町会場） 令和6年6月2日

整備計画【変更】の公表

仁淀川水系河川整備計画【変更】の本文等は、高知河川国道事務所ウェブサイトで公表しています。

https://www.skr.mlit.go.jp/kochi/niyodoseibikeikaku/index.html

編集・発行、お問合せ先

国土交通省　四国地方整備局　高知河川国道事務所
〒780-8023　高知県高知市六泉寺町９６番地７
TEL(088)833-0111(代)　FAX(088)833-5357
https://www.skr.mlit.go.jp/kochi/

高知県　土木部河川課
〒780-8570　高知県高知市丸ノ内１丁目２番２０号
TEL(088)823-9838
https://www.pref.kochi.lg.jp

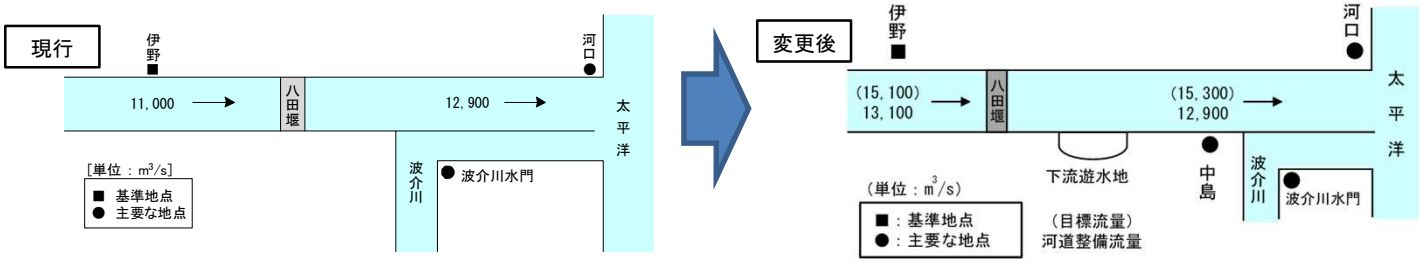
仁淀川水系河川整備計画【変更】のポイント

1 気候変動の影響を踏まえ、河川整備計画の目標を変更します

■仁淀川（大臣管理区間）

戦後最大流量を記録した昭和38年8月洪水が、気候変動を考慮し、流量が増加した場合においても、安全に流下できるように目標を変更します。

目標流量は、伊野地点で15,100m³/sとし、このうち、上流の洪水調節施設により2,000m³/sを調節して、伊野地点では13,100m³/sを河道で流せるようにします。更に下流遊水地で調節し、中島地点では12,900m³/sを河道で流せるようにします。



河道整備流量配分図

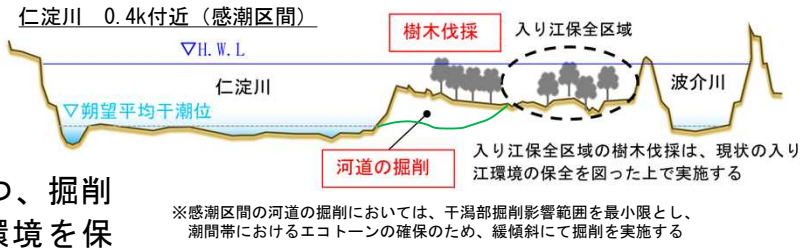
2 洪水を安全に流下させるため、河道の掘削等の対策を実施します

大臣管理区間

■河道の掘削等

目標とする洪水を安全に流下させるため、流下能力が不足する区間では、河道内の樹木伐採、河道の掘削を実施します。

河道の掘削時には、濁水の発生を極力抑えつつ、掘削後の再堆積の抑制や生物の生息・生育・繁殖環境を保全・創出する形状を検討し、外来種の防除にも努めます。



河道の掘削等

■横断工作物の改良等

八田堰については、現在の魚道等の機能を適切に評価した上で、利水機能の保持や自然環境・景観等を考慮した構造を検討し、土砂堆積などの維持管理面への影響も踏まえて、必要な対策を実施します。

■洪水調節施設

○ 既設ダムの有効活用

計画目標達成に必要な仁淀川上流における洪水調節機能の確保の可能性については、遊水地や既設ダムの有効活用を中心に、必要な調査・検討を行います。

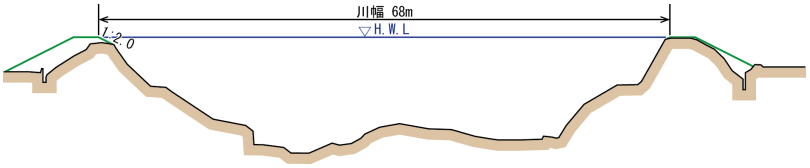
○ 遊水地

仁淀川中流域及び下流域の遊水機能を活かした貯留効果が見込める区域において、関係機関と調整の上、遊水地を整備します。遊水地の詳細な位置や諸元は、今後、地域住民の意向を踏まえつつ、地域の経済活動や環境面への影響なども考慮し検討します。

高知県管理区間

■波介川

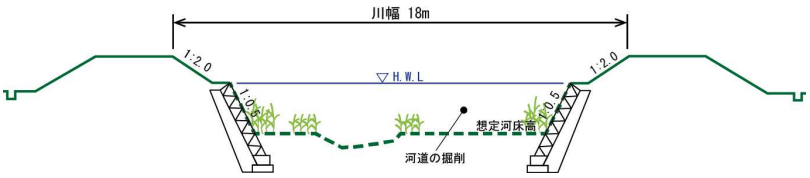
流下能力の不足する区間において、堤防の整備等を実施し、必要な流下能力を確保します。



波介川　横断図

■長竹川

流下能力の不足する区間において、堤防及び護岸の整備、河道の掘削等を実施し、必要な流下能力を確保します。



長竹川　横断図

仁淀川水系河川整備計画【変更】のポイント

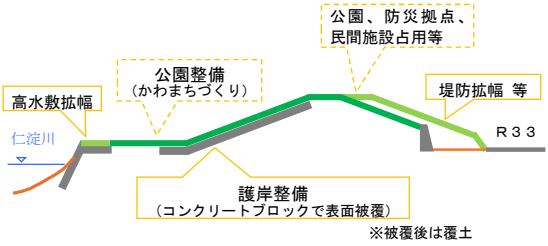
3 施設の能力を上回る洪水等を想定した対策も実施します

施設の能力を上回る洪水等が発生した場合を想定し、堤防の強靭化や河川防災ステーションの整備を進めます。さらに、遊水機能を有する地域や現状の地形が浸水被害軽減に有益な箇所を、貯留機能保全区域等の指定により保全するなど、被害軽減対策についても、関係機関と連携して推進します。

■堤防の強靭化

伊野箇所では、護岸整備や高水敷拡幅等による堤防の強靭化を実施します。

また、将来的には、水害に備え仁淀川とともに発展するまちづくりを進める中で、地域住民の意見も聴きながら、家屋移転や更なる堤防の強靭化（堤防拡幅等）、堤防の利活用方策等について検討を行い、まちづくりと一体となった河川整備を推進します。



堤防強靭化のイメージ

■河川防災ステーション・水防拠点等の整備

災害時に緊急復旧活動や水防活動を迅速に行うための拠点として、「河川防災ステーション」を整備します。その際、地域活性化や賑わいの創出が期待される「MIZBEステーション」としての整備も検討します。

河川防災ステーション

4 流域のあらゆる関係者の協働による流域治水を推進します

気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、これまでの河川管理者を中心とした取組だけではなく、多様な主体による森林の整備・保全、砂防関係施設の整備、利水ダム等における事前放流の実施、水害リスクや避難に関する情報提供、シンポジウム等による防災意識の啓発、大規模土砂災害（河道閉塞等）への関係機関と連携した対応等の対策を推進します。

また、波介川、宇治川、日下川では、これまでのハード対策に加え、特定都市河川浸水被害対策法の適用、「田んぼダム」の推進、旧川跡等の雨水貯留活用、雨水排水ポンプの増強、浸水センサーの設置など、更なる治水対策を推進します。

流域治水のイメージ

5 仁淀川らしい豊かな河川環境の保全・創出を図り、治水と環境の両立を目指します

■水質の保全

関係機関と連携し、地域住民への水質保全に関する啓発活動、情報の共有化、地域による清掃活動等を実施し、また、支川相生川の白濁化については、仁淀川相生浄化施設も稼働することで、仁淀川本川については、現在の水質を維持するとともに、更なる水質の改善により全国の中でも水質が最も良好な河川であり続けることを目指します。支川の日下川、宇治川、波介川等については、水質の改善を図り、更なる水質の向上とその長期的な維持を目指します。

■河川環境の保全・創出

地域住民や関係機関と連携して仁淀川とその周辺の良好な河川環境の維持・保全に努めるほか、自然環境が有する多様な機能（生物の生息の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制等）を活かすグリーンインフラの取組や、河川を基軸とした生態系ネットワークの形成を図ります。また、より豊かな自然環境を保全・創出するため、必要な整備を実施します。

干潟環境の保全・創出

仁淀川水系河川整備計画【変更】　事業位置図

国整備

高知県整備

▲遊水地候補地（越知箇所）

▲遊水地候補地（高岡箇所）

▲横断工作物の改良等

河道の掘削等

堤防の整備

堤防及び護岸の整備
河道の掘削等

堤防の強靭化

堤防及び護岸の整備
河道の掘削等

（加田箇所）

（谷箇所）

大臣管理区間

（江尻箇所）

仁淀川橋

仁淀川橋梁（JR）

局所洗掘対策

河道の掘削等

いの大橋

堤防及び護岸の整備
河道の掘削等

八田堰

横断工作物の改良等

（八田箇所）

八天大橋

高知市

仁淀川橋（高知自動車道）

局所洗掘対策

遊水地整備
（高岡箇所）

河道の掘削等

（弘岡箇所）

（高岡箇所）

仁淀川大橋
新仁淀川大橋

（森山箇所）

（中島箇所）

河道の掘削等

河川防災ステーション・
水防拠点整備

（西畑箇所）

（用石箇所）

（新居箇所）

仁淀川河口大橋

河道の掘削等

大臣管理区間

佐川町

日高村

土佐市

いの町

日下川

戸梶川

長竹川

早稲川

早稲川放水路

宇治川

新宇治川放水路

天神ヶ谷川

派川日下川

中の谷川

日下川放水路

新日下川放水路

南の谷川

奥田川

奈呂川

渡し上り川

火渡川

長池川

末光川

竜雲川

波介川

新堀川

堤防及び護岸の整備
河道の掘削等

護岸の整備
河道の掘削等

堤防及び護岸の整備
河道の掘削等

※図中の実施箇所以外でも、今後、被災の状況や堤防の安全性の確認を踏まえ、必要に応じて対策を行う

仁淀川水系河川整備計画【変更原案】に対する主なご意見

令和6年5月16日に公表した「仁淀川水系河川整備計画【変更原案】」に対して、学識経験者や流域住民の皆様から多様なご意見を頂きました。**頂いた多くのご意見の中から一部を要約してご紹介します。**

「ご意見・ご質問」の詳細、「ご意見・ご質問」に対する四国地方整備局及び高知県の考え方とその対応については、高知河川国道事務所ウェブサイトに掲載しております。

【高知河川国道事務所ウェブサイト】　「仁淀川水系河川整備計画【変更案】」の公表について
https://www.skr.mlit.go.jp/kochi/niyodoseibikeikaku/plan/plan.html

共通

- 関係者との綿密な調整の元、整備を進めていただき、河川整備を早期に完了させてほしい。
- 整備計画に示されている工事の予定と進捗状況を定期的に公表してほしい。

治水

河道の掘削等について

- 加田地区（河口から14k地点）に取水口があるが、河道掘削によって取水できなくならないように考慮してほしい。
- 河道掘削した箇所では、洪水の後にまた堆積して二度手間、三度手間にならないように工夫した掘削のやり方を考えてほしい。
- 波川地区など、広く綺麗な河原が魅力なので残してほしい。

横断工作物の改良等について

- 洪水時に上流の水位が少しでも下がるため、優先的に実施してほしい。
- 改良の際には、魚道の形状等に工夫してほしい。

洪水調節施設について

- 治水ダムや利水ダムでも効果的な方法がないか、流域治水として関係機関にさらなる協力を求めていくことも検討してほしい。
- 遊水地については、冠水頻度や調整方法など、地域の方に丁寧な説明をお願いしたい。
- 遊水地については、ダムの放流量と合わせて考えてほしい。

堤防の強靭化について

- 長期・短期と分けずに一体的に整備してほしい。優先的に工事に着手されるように要望する。

高知県管理区間の整備について

- 谷川氾濫対策、浸水対策を急いで実施してほしい。

流域治水

- 流域の森林をどう管理するか、どういう森林施業を目指すかということに言及すべき。河川の計画や土砂災害の防止は森林と一体的に検討してほしい。
- 「田んぼダム」の取組について、安全かつ確実な実施を図り、流域治水として定量的な効果を得る取組など、地域と連携して実施していく必要がある。
- 浸水センサの設置は、他市町村にも取組が波及していくような形で進めてほしい。
- 安全に逃げるために、仁淀川氾濫と宇治川氾濫の兼ね合いをより正確に判断できる情報提供をお願いしたい。

環境

- 河道の大規模な掘削を行うと、水質にも影響が生じるため、モニタリングも行ってほしい。
- 水質改善は、地域との協働で解決していくことが重要。
- シオクグ入り江の自然環境を残してほしい。
- 河川の環境は典型的な変動環境であり、順応的管理という考え方を加えていただきたい。
- 柳瀬川や桐見川などヨシで全然流れてない所がある。ヨシで川が見えない所が何箇所かある。今後の対策として撤去などやってほしい。

管理

- 管理用道路の草刈り、河道内の草木の除去を適切に実施してほしい。
- 細粒な土砂が堆積すると植生が入りやすい。植生が入ると再堆積が進むため植生管理が重要。
- ダムなどの老朽化が心配。施設を長く続けられるようにしてほしい。
- 安全な避難所の確保が必要。現在の数では足りない。国も尽力してほしい。